

出前中堅教員サポート塾

令和5年12月7日に野田市の小・中学校の教務主任の先生方30名を対象に、「人材育成」について出前中堅教員サポート塾を開催しました。ペアで役割演技をしながら、コーチングの手法について学び合ったり、先生方が考えている各取組を視覚化し、実現しやすくできるように、思考ツール（概念化シート）を用いた演習を行ったりするなど、盛りだくさんの内容となりました。

人材育成について

野田市

当日の様子と 参加者の声



役割分担をしておける研修がとても分かりやすかったです。人材育成の必要性についても学ぶことができました。

日々、ティーチング寄りになっているなと思いました。コーチングで相手に自分で解決できたと思ってもらうよう声掛けを意識していきたいと思います。

演習等から他校の先生の話や、講師の先生から実践的なご指導を頂けてきてよかったです。とても勉強になりました。



千葉県の教職員の年齢構成を考えた時、自分の成長だけでなく、自分の目の前の同僚や後輩の成長がとても大切だと思いました。

自分の話の聞き方を変えていこうと思いました。



若手とベテランをつなぐための方策を考えていきたいと思いました。業務を工夫し、コミュニケーションを図れる時間を確保したいです。

本校やこれからの学校の若手教員との信頼関係を築く上で、今日の研修を思い出して生かしていきたいです。

早速コーチングの方法を使って、先生方の相談にのり、「話しやすく、頼りになる人」になりたいです。



若手育成を本気で考えていく必要性を感じました。より積極的に関わりをもとうとしていく中で、自分の話の聞き方を変えていこうと思いました。

コーチングの手法や考え方などは、普段の業務の中で活かしていきたいです。